

# べっふ

2013.1.1 No.111

# 迎春

# 市議会だより



別府市議会議長  
松川峰生

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

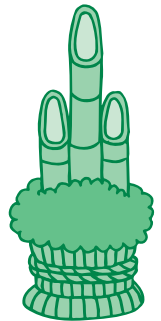
本年は、各会派の議員で構成しています「行財政・議会改革等推進特別委員会」において、「市民と議会との対話集会」を実施することや常任委員会数の削減・統合、また、予算特別委員会を設置し議員全員で予算審査を行うことなどを全員一致で申し合わせ実施する予定です。

私ども市議会は、今後とも地域の主体性、そして自らの責任のもと、すべての市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりの礎を築くために、本年も自らの改革を行いながら、議会の更なる活性化、機能強化を図り、議会運営を推し進めたいと考えております。

終わりになりましたが、この一年が市民の皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 各会派から

## 年頭のごあいさつ



### 自民党議員団



河野数則 首藤 正  
 三ヶ尻正友 永井 正  
 山本 一成 松川峰生  
 吉富英三郎 松川章三  
 野上 泰生

### 「市民の暮らしを守ります」

明けましておめでとうございます。

少子高齢化が進み、地域の課題はますます多様化しています。また、経済情勢も悪化し、今後の生活に不安を感じている市民の皆様も多くいらっしゃると思います。

私ども自民党議員団は、別府市議会における最大会派としての責務を全うすることをお約束します。市政においては、本市の主要産業である観光業の再生を図り、経済・雇用環境の改善に努めます。

行財政改革を進め、無駄の削除、業務の効率化、財政の健全性の確保により、福祉・教育等の行政サービスの充実を図ります。

安心で安全な市民生活の基礎となる「家族・地域の絆」を強化し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域社会づくりを進めます。

議会活動では、市民に開かれた議会、熟議を図り責任を持って決めている議会議像を目指します。

本年より、別府市議会の新しい試みとして「市民と議会との対話集会」も始まります。多くの市民のみなさまの参加をお待ちしています。

本年も自民党議員団をよろしくお願いたします。



### 公明党



堀本博行 市原隆生  
 荒金卓雄 穴井宏二

### 「徹して！市民本位の政策を」

新年あけましておめでとうございます。

平素から大変お世話になり心から感謝申し上げます。昨年、別府市では3・11大震災の教訓を受け、地域防災計画の見直しが行われました。また、津波発生に備えて1250箇所の高津波表示、津波警戒標識の設置、津波避難ビルの指定、そして別府市防災シテイマップを作成・配付しました。今後も公助・共助・自助の役割を明確にし、防災に強い別府市にする政策を進めていきます。公明党市議会として8月には、安全総点検運動として橋りょうや学校、水道の給水施設の現場に足を運び、「調査なくして発言なし」のとおり、9月の議会で耐震・補修計画を質し、着実な実施を求めました。本年も、市民の皆さまのご要望を市政に反映させるために団結して前進してまいります。本年が皆さまにとって輝かしい一年になることを祈念して、年頭のご挨拶いたします。

### 市民クラブ



加藤信康 森山義治  
 三重忠昭 森 大輔

### 「市民の声を議会にとどけます！」

新年明けましておめでとうございます。

一昨年の統一地方選挙から早くも任期の半分が過ぎようとしています。私たち市民クラブは、経験も実力もまだ伴っていませんが、新人ながらの視点で市民福祉の向上と別府市発展のために、さらにまい進していく所存でございます。さて、景気・雇用の低迷が続ぎ、私たち市民の生活は一向に良くなる気配がありません。特に観光を主な生業とする別府市は、景気の影響のみならず国際関係の悪化さえも直に影響を受けてまいります。国政に対する要望も併せて、私も4人だけでなく他の議員とも協力しながら、まずは市民生活を向上させるため、市の施策が有効に作用し、予算がうまく市内に回るよう努力してまいりたいと思います。今年一年が、市民の皆さまにとって平和で、そして実りある年になりますようご祈念し、新年のごあいさついたします。

## 創政会



野口哲男 黒木愛一郎

手束貴裕

### 「安全、安心、豊かな市民生活実現を目指して」

昨年は岩手県大槻町に2回目となる1万冊以上の「本」を市民の皆様のご協力で贈らせていただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

今や「中央集権型統治機構」は制度疲労を起こし、国政は政策より政局が優先され、外交・防衛・経済・市民生活にも影響し、日本の将来が憂慮されています。私も「地域主権型、道州制」推進「九州議員連盟」に加入し活動しております。国は「外交」「防衛」「法制定」等を司り、地方は「福祉・医療」「教育」「安全・安心、豊かな市民生活」に直結する分野を即断即決、税金の無駄遣いを排し地方の判断で実行できる政治機構を構築し、別府市民の皆様が更に安全で安心、豊かな市民生活が送れる社会の実現を目指して、今後とも鋭意取り組んで参ります。

皆様方の今年一年のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 勝政会



江藤勝彦 国実久夫

### 「市民みんなの幸せを願う」

#### 政策の実現を目指す」

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと拝察しますとともに、常日頃から議員活動に対して温かいご支援を頂いていることに心より感謝申し上げます。さて、昨年予期せぬ衆議院選挙が行われ、国民の審判が下されました。国民の政治に対する期待は計り知れないものと痛感した次第であります。難問が山積みする国政に対して、これからも注視していきたいと思っております。ところで別府市政におきましては、比較的良好的な財政状況の中にも、民生費の増加、少子高齢化という社会問題が控えております。明るい材料としましては、パークゴルフ場の建設でスポーツ観光に寄与するものと期待できること、外国人観光船の寄港が頻繁にみられること等があります。最後になりましたが、市民の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念致します。

## 日本共産党議員団



平野文活 猿渡久子

### 「暮らしを守る防波堤の」

#### 役割を果たすために」

新年あけましておめでとうございます。みなさんどのようなお気持ちで新年を迎えられたことでしょうか。年金は減るし、介護保険料などの負担は増えるし、仕事もなく大変という状況がすすんでいます。別府市民の納税者一人あたりの所得はこの5年間で30万円以上減っています。これまで非課税だった方が各種控除の廃止・縮小の影響で収入は増えないのに課税され、納税者は6900人程増えていきます。さらに、消費税増税が国民の反対の声を押し切り強行されました。

市は市民の暮らしを守る最後のとりでです。国の悪政から市民の暮らしを守る防波堤としての役割をしっかりと果たさなければなりません。そのためにも、今年もみなさんの声を届けてがんばります。お困りのことなどありましたら、お気軽にご相談下さい。また、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

## 行財政改革クラブ



泉 武弘

### 「日本で一番税金を」

#### 効率よく使うまちを目指して」

税収が減収し続ける中で、高齢者等の社会保障費、公共施設の改修・改築、災害対策費などは大幅に増加します。

しかし、これらの問題に対応できる財源見通しはできていません。改革は待ったなしです。そのためには、「民間にできることは民間に」「正規職員でなくてもできることは非正規職員に」切り替えなければなりません。財源確保は、人件費の削減以外に確実に実行可能な方法は見当たりません。

一方、高齢者の健康づくりや孤独死は大変深刻な政治課題です。高齢者の孤立や弱い弱者と言われる問題解決に具体的に取り組みます。「日本で一番税金を効率よく使うまちを目指して」今年に全てをかける覚悟で、皆さんの幸せづくりを進めます。

○掲載は大会派順（同数の場合は、多期数会派から）です。

自民党議員団



のがみ やすお  
野上 泰生



よしとみ えいざぶろう  
吉富 英三郎



やまもと かずなり  
山本 一成



み か じり まさともしも  
三ヶ尻 正友



かわの かずのり  
河野 数則



まつかわ しょうぞう  
松川 章三



まつかわ みね お  
松川 峰生



ながい ただし  
永井 正



しゅうとう ただし  
首藤 正

公明党



てづか たかひろ  
手束 貴裕



のぐち てつ お  
野口 哲男



み え ただあき  
三重 忠昭



かとう のぶ やす  
加藤 信康



あらかね たく お  
荒金 卓雄



ほりもと ひろゆき  
堀本 博行



くろ き あい ちろう  
黒木愛一郎



もり だい すけ  
森 大輔



もり やま よし はる  
森山 義治



あな ひろ し  
穴井 宏二



いち はら たか お  
市原 隆生

勝政会



いずみ たけひろ  
泉 武弘



えん ど ひさ こ  
猿渡 久子



ひら の ふみ かつ  
平野 文活



くに ざね ひさ お  
国実 久夫



え と う かつ ひこ  
江藤 勝彦

創政会

市民クラブ

行財政改革クラブ

日本共産党議員団

定例会中継のご案内

定例会は本会議場での傍聴のほかにケーブルテレビ等でも視聴できます。また、新たに本年第1回定例会(3月)から予算特別委員会の中継を予定しています。

○ケーブルテレビでの生中継

CTBメディア「とんぼチャンネル」で生中継しています。

○インターネットでの生・録画中継

別府市議会ホームページ  
(<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>)  
「議会中継」で生・録画中継しています。

※録画中継については、概ね1週間後から約1年間中継をご覧になれます。

虚礼廃止にご理解とご協力を

政治家は、選挙区内にある方に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状(電報なども含まれます。)を出すことは禁止されています。